

スマサポ、沖縄オフィスを新設し沖縄エリアの事業展開を強化

～さらなる事業拡大に向け沖縄拠点を設立～

株式会社スマサポ（本社：東京都中央区、代表取締役社長CEO：小田 慎三、証券コード：9342、以下 当社）は、沖縄エリアにおける事業基盤の強化と、全国の顧客サポート体制の拡充を目的として、本日2026年4月10日に沖縄オフィスを新設し、営業を開始したことをお知らせいたします。



沖縄オフィス新設の背景と目的

当社はこれまで、管理会社と入居者のコミュニケーションを円滑化する入居者アプリ「totono」を全国の不動産管理会社様へ展開してまいりました。

沖縄オフィスの新設により、地域に根ざした営業・サポート体制を構築し、沖縄県内の不動産管理会社様に対してよりきめ細かいサービスを提供するとともに、「totono」の導入拡大を推進してまいります。

また、2026年4月に譲受した自治体向けソリューション事業（※参考：[スマサポ、自治体向けソリューション事業を譲受](#)）においても、沖縄オフィスを拠点として県内自治体様への提案・サポートを強化し、防災情報の発信から日常的な住民コミュニケーションまで、地域課題の解決に貢献してまいります。

譲受した事業の円滑な運営体制を構築するとともに、当社の主力サービスである入居者アプリ「totono」との技術的シナジーを創出し、お客様への提供価値を最大化してまいります。

【沖縄オフィスの概要】

名称：株式会社スマサポ 沖縄オフィス

営業開始日：2026年4月10日(金)

所在地：〒900-0033 沖縄県那覇市久米 2-3-15 JR九州那覇ビル 5F

入居者アプリ「toto」とは

入居者アプリ「toto」は、不動産管理会社と入居者を繋ぐスマートフォンアプリケーションです。これまで電話や郵送が当たり前だったやり取りをアプリに集約。入居者は、「toto」を利用することで、アプリ内での契約内容の確認、不動産管理会社への問い合わせ、各種申請がいつでも可能になります。また、不動産管理会社にとっては情報の一元管理や電話対応の抑制、ペーパーレスに繋がり、入居者満足度向上と業務効率化を同時に実現します。

さらに、「toto」は従来の SaaS（システム提供）からもう 1 歩踏み込んで、入居者とのチャット対応業務をアウトソーシングできる「SaaS×BPO（業務外部委託）」の BPaaS としてのサービスも提供。

チャット対応をアウトソーシングすることで、管理業務の負担を大幅に軽減し、社内の貴重なリソースをより重要な戦略業務に集中させることが可能になります。

【サービスに関するお問い合わせ】<https://toto.sumasapo.co.jp/#contact>



株式会社スマサポについて

スマサポは「smart な暮らしを support する」をテーマに、不動産資産価値の向上や入居者メリットの拡大、業務効率化といったテーマに対し、既存商品・サービスを更に深掘する新しいビジネスモデルの構築や、ITを活用した新しいサービスを生み出し、不動産管理会社や不動産仲介業者を通じてより多くの入居者に新しい価値を届けます。

【会社概要】

社名：株式会社スマサポ

本社所在地：東京都中央区日本橋 3-6-2 日本橋フロント 1F

代表者：代表取締役社長 CEO 小田 慎三

設立：2012年4月

資本金：213,707,822円

事業内容：不動産管理業界に向けた複数ソリューション提供と入居者アプリ「toto」を活用したDX推進事業

HP：<https://www.sumasapo.co.jp/>

X 公式アカウント：https://x.com/SUMASAPO_PR

Facebook 公式アカウント：<https://www.facebook.com/sumasapo.co.jp>

Note 公式アカウント：<https://note.com/smsp2023>